診療科・対象疾患	呼吸器・乳腺外科・乳癌
プロトコール名	DOC(D1)＋CBDCA(D1)HER(初回:8mg/kg)21d
1コース日数	21日
催吐リスク分類	中等度

薬剤名	投与量	day1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21							
トラスツズマブ注	8mg/kg	●																											
ドセタキセル注	75mg/㎡	●																											
カルボプラチン注	AUC6	●																											

治療スケジュール

処方

アプレピタントカプセル(125)　　1C　1日1回　朝(day1)
アプレピタントカプセル(80)　　1C　1日1回　朝(day2、3)
デカドロン錠(4)　　1錠　1日1回　朝(day2、3)
(制吐目的に必要時)デカドロン錠(4)　1錠　1日1回　朝(day4)

※　投与の際はドリップアイを使用
※ トラスツズマブ注は投与予定日より1週間以上後に投与する際は改めて初回投与量で行う
※ トラスツズマブ注の溶解液量は60mgが3.0mL、150mgが7.2mL
※ アプレピタントカプセル125mg　1日1回抗がん剤投与開始1時間～1時間30分前

Day1

生食 500mL
(ルート確保用)
→
生食 250mL
トラスツズマブ注
8mg/kg
90分※
→
パロノセトロン点滴
0.75mg
デキサート注4.95mg
15分
→
5%糖液 250mL
ドセタキセル注
75mg/㎡
1時間
→
5%糖液 250mL
カルボプラチン注
AUC6
1時間
→
終了

※2回目以降、30分に変更可能